



歯舞地区マリンビジョン協議会事務局では、地域協働の取組みにより作られた『歯舞地区マリンビジョン計画(平成19年3月策定)』の行動計画について、個々の推進状況など、活動の様子について「歯舞地区マリンビジョンニュース」を発行して、地域の皆様方にお知らせしています。

発行・編集：歯舞地区マリンビジョン協議会事務局



第5回「歯舞おさかな祭り」

3,500人が来場！セリ体験も！

歯舞産水産物や料理をPRする第5回「歯舞おさかな祭り」が5月28日午前10時から、歯舞漁港中央市場内・屋根付き岸壁で開催されました。この日は肌寒い中にもかかわらず、3,500人が来場し、歯舞の新鮮な海の幸を堪能しました。

開会式では、歯舞漁協の小倉組合長が「おさかな祭りは皆さんの支援のおかげで継続できています。今日は短い根室、歯舞の春を満喫してください」と挨拶し、祭りが幕を開けました。

各コーナーでは販売開始前から来場者が列を作り、鮮魚コーナーでは開始30分程でトキサケやカレイが完売しました。今年初めてメンメのセリ売りも行われ、来場者がセリを初体験しました。担当職員の威勢の良い掛け声の中、いつ手を挙げるか駆け引きを楽しみ、格安で競り落とす人もいました。

歯舞漁協女性部が担当する食の販売コーナーでは、例年人気の昆布うどん、昆布そばを求めるお客さんの長い列ができました。会場に設置されたテーブルセットで飲食を楽しむ人、炭火焼コーナーでホタテなどを焼いて食べる人など、会場は大きな賑わいをみせました。

アトラクションコーナーでは例年好評となっている「タラの解体ショー」が行われ、多くの来場者が見守る中、歯舞漁協中村参事が見事な包丁さばきを披露。さばいたタラは振る舞い鍋として無料で提供されました。



歯舞漁協小倉組合長の挨拶



大盛況の鮮魚コーナー



タラの解体ショー



メンメのセリ売り



おでんの無料提供



このほか中央ステージでは、ものまねショーや歯舞中学校3年生による「よさこい」も披露され、迫力あるステージに会場からは大きな拍手が送られました。また、ホテルねむろ海陽亭の「えびみそ風味の焼きそば」や、「さんまロール寿司」、漁協交流が行われている長崎県上五島町漁協の加工品販売なども行われ、今年も大盛況の内におさかな祭りを終了することができました。

ご来場いただいた皆様、並びに関係者の皆様、ご協力ありがとうございました。



ホテテ釣りコーナー



歯舞中1年生 アサリ漁場稚貝移植作業を体験

5月26日、歯舞中学校の1年生16人が水産学習の一環として「アサリ稚貝移植作業」を体験しました。

アサリ稚貝移植作業は、アサリ稚貝が大量に発生し過密化状態となっている漁場から、アサリの生息環境に適した漁場へと移し、成長を促す作業です。

歯舞アサリ部会の長山部会長が講師となり、アサリ漁業の現状や作業内容について説明した後、移植作業が始まりました。

道具を手にした生徒たちは、徐々にコツをつかみ、中にはザルの中に山のようにアサリを積んで、嬉しそうに何度も計量に来る生徒がいたり、終始楽しそうな雰囲気の中で作業は進められました。

今回の水産学習で、アサリ漁場の生産向上の為に移植作業が重要であること、獲るだけではなく資源を管理することで継続的にアサリ漁業が成り立っていることが理解できたと思います。この体験が、地域を知り、地域の担い手としての意識を高めるきっかけになることを願っています。



真剣な表情で説明を受ける生徒たち



編集・発行・お問い合わせ

編集・発行

歯舞地区マリンビジョン協議会事務局

お問い合わせ

事務局 担当：根室市水産経済部水産振興課水産振興担当

電話：0153-23-6111 FAX：0153-24-8692

